

平成24年度

自)平成24年4月1日

至)平成25年3月31日

事業計画書及び収支予算書

一般財団法人 札幌市水道サービス協会

目 次

事業計画書	-----	1	頁
収支予算書	-----	5	
予定貸借対照表	-----	9	

平成 24 年 度

一般財団法人札幌市水道サービス協会

事業計画書

事業活動方針

当協会は平成 24 年 4 月 1 日付けをもって一般財団法人へ移行することが決定している。

協会事業を取り巻く環境は極めて厳しいものがあり、協会としても組織体制の強化や財務基盤の強化に取り組むことが強く求められている。

そこで新法人に移行する今年度は、組織のあり方や新規事業の展開も含めた将来ビジョン策定のためのプロジェクトを始動し、協会の進むべき方向性や事業の中長期的な展望を明らかにする予定である。

なお、札幌市水道事業の合理的な運営と市民福祉の向上に寄与するという当協会の本来的使命はこれからも変わることはなく、今後とも新たな時代の要請に応えながら、「安全でおいしい水をいつまでも」という札幌市水道事業の理念を具現すべく、その与えられた役割を果たしていく。

事業の概要

平成 24 年度は、調査研究・普及宣伝事業、一般事業、受託事業の 3 事業を実施する。

調査研究・普及宣伝事業については、水道記念館における各種イベントのほか、緊急時用給水袋の作成・配布などを行う。

一般事業については、簡易専用水道検査、水道技術者等の教育指導を行う。

協会事業の主体である受託事業については、札幌市からの受託は概ね 23 年度と同内容の受託となっているが、「浄水場の維持管理に関する事業」において白川浄水場の薬品注入設備の点検業務が加わり、また、受託範囲を拡大する新規事業として石狩西部広域水道企業団より「(仮称)当別浄水場の運転維持管理に関する事業」を受託する予定である。一方、「水道メーター検針事業」では豊平区を除く市内 9 区を受託していたが、本年 8 月から西区・手稲区・清田区についても民間事業者への委託が決定しており、業務量が減少する予定である。

これら調査研究・普及宣伝事業 1 事業、一般事業 2 事業、受託事業 11 事業を 3 部 9 課 18 係、職員数 389 名（1 種・2 種職員 161 名、その他の職員 228 名）の体制により実施する。

調査研究・普及宣伝事業

1 水道事業に係る調査研究及び普及宣伝に関する事業

水道記念館における各種イベントの開催、リーフレット・パンフレットの作成・配布、グッズの販売等のほか、ホームページ等を利用した水道事業についてのPRを行う。また、緊急貯水槽のパンフレット及び緊急時用給水袋の作成・配布を行う。

(水道展目標来館者数 10,000人)

一般事業

1 水道技術者等の養成に必要な教育及び指導訓練に関する事業

- (1) 水道工事業者に工事日報等の用紙や管工事仕様書を販売する。
- (2) 国際協力機構(JICA)が主催し、水道局が実施する研修会における実習指導等を行う。

2 簡易専用水道の検査に関する事業

水道法に定める簡易専用水道(有効容量10m³を超える貯水槽)の管理について、設置者等の依頼に基づき検査を行う。

(年間検査見込件数 一般検査1,750件、簡易検査400件)

受託事業

1 水道メーターの検針に関する事業

2ヶ月、若しくは1ヶ月に1度のサイクルで水道メーターの検針を行う。また、検針時に異常等を発見した場合は、必要な調査及び使用者への説明を行う。なお、年に2回「じゃぐち通信」の配付も行う。

(年間延べ検針見込件数 3,877,000件)

2 水道事業に係る諸収入金の収納に関する事業

札幌市内全域の未納者宅を個別訪問し、上下水道料金等の納期内納付を奨励し、納入がなければ給水停止予告書の投函を実施する。

また、窓口収納業務において、上下水道料金、給水工事費、加入金、修繕工事費、設計審査費及び検査手数料の収納業務を行う。

(年間収納見込件数 督促収納 93,000件、窓口収納 37,000件)

3 水道記念館の管理運営に関する事業

水道記念館の管理及び藻岩浄水場の施設見学案内、水道記念館並びに水道事業のPRなどの運営を行う。

(開館予定期間 4月14日～11月15日)

(予定来館者数 90,000人)

4 地下埋設物・給水装置台帳情報提供管理に関する事業

各種工事関係者等の依頼により、地下埋設給配水管及び給水装置台帳の水道局オンライン情報を出力し、提供する。また、竣工後、給水装置台帳(原本)を逐次整理し保管する。

(年間地下埋設物情報出力見込件数 32,200件)

(年間台帳整理見込件数 15,700件 年間台帳情報等出力・複写見込枚数 92,100枚)

5 道路占用許可申請等受付入力管理に関する事業

水道局及び給水装置工事事業者から提出された道路占用許可申請入力表等を受付後、協会に設置された道路占用入力端末機にデータを入力し、道路管理者からの許可書等の出力を行う。

(年間入力見込箇所数 6,400箇所)

6 小規模貯水槽水道の衛生管理改善指導に関する事業

水道法及び給水条例に基づき、小規模貯水槽水道(有効容量10m³以下の貯水槽)の実態調査で把握した衛生管理面に不備のある施設の改善指導及び未調査施設の立入り調査を継続的に行う。

(年間調査見込件数 1,400件)

7 配水管路の維持管理に関する事業

送・配水管及び水管橋等の管路点検を実施し、その劣化状況等の診断とともに簡易な整備を行う。また、給配水管路の地下漏水調査を行う。

(弁室点検予定箇所数 475箇所 水管橋点検予定箇所数 505箇所)

(給配水管漏水調査予定延長 900km)

8 水道技術者等講習会の運営管理に関する事業

(社) 日本水道協会が主催する水道技術者養成のための講習会について、その運営管理を行う。

(配水管工技能講習会见込受講者数 96 人 配管設計講習会见込受講者数 30 人)

9 浄水場の維持管理に関する事業

藻岩及び白川浄水場の施設・設備の維持管理と排水処理施設の運転管理、西野及び宮町浄水場の運転管理と施設・設備の維持管理を行う。

また、24 年度から石狩西部広域水道企業団より「(仮称) 当別浄水場の運転維持管理に関する事業」の受託を予定しており、浄水場の運転管理と施設・設備の維持管理を行う。

10 水道局配水施設等の維持管理に関する事業

配水池、ポンプ場及び送水施設(トンネル)の施設・設備の維持管理を行う。

11 水道水質監視・管理に関する事業

浄水場の水源となっている河川上流水域の巡回監視を通年にわたって行う。

また、市内全浄水場の毎日・毎週の水質試験、河川水等のカビ臭物質の試験、ブロック配水区域の消火栓での水質試験を行う。

平成 2 4 年 度
 一般財団法人 札幌市水道サービス協会
 収支予算書(損益ベース)
 (平成24年4月1日から平成 25年3月31日まで)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	10,000	17,000	△ 7,000
基本財産受取利息	10,000	17,000	△ 7,000
② 特定資産運用益	1,449,000	2,228,000	△ 779,000
特定資産受取利息	1,449,000	2,228,000	△ 779,000
③ 事業収益	1,530,757,000	1,566,969,000	△ 36,212,000
調査・研究及び普及宣伝事業収益	3,050,000	3,219,000	△ 169,000
一般事業収益	24,807,000	24,513,000	294,000
受託事業収益	1,502,900,000	1,539,237,000	△ 36,337,000
④ 受取補助金等	729,000	648,000	81,000
受取国庫助成金	729,000	648,000	81,000
⑤ 雑収益	726,000	624,000	102,000
雑収益	726,000	624,000	102,000
経常収益計	1,533,671,000	1,570,486,000	△ 36,815,000
(2) 経常費用			
① 事業費	1,449,414,000	1,465,786,000	△ 16,372,000
役員報酬	4,327,000	0	4,327,000
給料	372,672,000	351,715,000	20,957,000
諸手当	155,767,000	147,947,000	7,820,000
賃金	433,330,000	494,239,000	△ 60,909,000
賞与引当金繰入額	39,502,000	41,506,000	△ 2,004,000
法定福利費	151,157,000	143,996,000	7,161,000
福利厚生費	26,560,000	24,435,000	2,125,000
通勤手当	19,349,000	17,650,000	1,699,000
通勤手当賃金分	15,094,000	15,210,000	△ 116,000
通信運搬費	8,862,000	8,482,000	380,000
減価償却費	11,517,000	10,447,000	1,070,000
消耗什器備品費	22,914,000	25,289,000	△ 2,375,000
修繕費	4,686,000	4,891,000	△ 205,000
印刷製本費	11,488,000	12,185,000	△ 697,000

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
燃料費	19,101,000	19,660,000	△ 559,000
光熱水料費	42,000	41,000	1,000
被服費	3,841,000	4,181,000	△ 340,000
賃借料	26,800,000	27,943,000	△ 1,143,000
保険料	1,523,000	1,578,000	△ 55,000
諸謝金	95,000	60,000	35,000
租税公課	61,627,000	63,359,000	△ 1,732,000
支払負担金	83,000	83,000	0
委託費	40,501,000	32,700,000	7,801,000
支払手数料	963,000	774,000	189,000
雑費	17,613,000	17,415,000	198,000
② 管理費	130,469,000	149,554,000	△ 19,085,000
役員報酬	3,152,000	7,680,000	△ 4,528,000
給料	30,533,000	34,161,000	△ 3,628,000
諸手当	20,480,000	28,082,000	△ 7,602,000
賃金	4,734,000	6,699,000	△ 1,965,000
賞与引当金繰入額	4,280,000	3,322,000	958,000
法定福利費	11,294,000	14,113,000	△ 2,819,000
福利厚生費	5,755,000	6,719,000	△ 964,000
退職給付費用	7,000,000	0	7,000,000
通勤手当	1,540,000	1,724,000	△ 184,000
通勤手当貸金分	240,000	420,000	△ 180,000
研修費	4,974,000	6,497,000	△ 1,523,000
会議費	144,000	352,000	△ 208,000
旅費	1,280,000	1,940,000	△ 660,000
通信運搬費	1,068,000	868,000	200,000
減価償却費	1,936,000	3,516,000	△ 1,580,000
消耗什器備品費	2,220,000	2,490,000	△ 270,000
修繕費	450,000	750,000	△ 300,000
印刷製本費	1,211,000	587,000	624,000
燃料費	53,000	68,000	△ 15,000
光熱水料費	164,000	152,000	12,000

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
賃借料	6,115,000	7,167,000	△ 1,052,000
諸謝金	50,000	350,000	△ 300,000
租税公課	5,392,000	5,876,000	△ 484,000
支払負担金	1,173,000	1,571,000	△ 398,000
委託費	5,714,000	10,849,000	△ 5,135,000
支払手数料	2,962,000	1,396,000	1,566,000
交際費	50,000	100,000	△ 50,000
雑費	6,505,000	2,105,000	4,400,000
③ 予備費	0	2,000,000	△ 2,000,000
予備費	0	2,000,000	△ 2,000,000
經常費用計	1,579,883,000	1,617,340,000	△ 37,457,000
当期經常増減額	△ 46,212,000	△ 46,854,000	642,000
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
(2) 經常外費用			
① 固定資産除却損	60,000	0	60,000
車両運搬具除却損	15,000	0	15,000
什器備品除却損	45,000	0	45,000
經常外費用計	60,000	0	60,000
当期經常外増減額	△ 60,000	0	△ 60,000
当期一般正味財産増減額	△ 46,272,000	△ 46,854,000	582,000
一般正味財産期首残高	594,196,000	588,768,000	5,428,000
一般正味財産期末残高	547,924,000	541,914,000	6,010,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産期末残高	5,000,000	5,000,000	0
III 正味財産期末残高	552,924,000	546,914,000	6,010,000

(注) 1 借入金限度額 50,000千円

2 債務負担額 0円

平成 2 4 年 度
 一般財団法人 札幌市水道サービス協会
 予 定 貸 借 対 照 表
 (平成 2 5 年 3 月 3 1 日 現 在)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	844,000	980,000	△ 136,000
預金	164,998,000	151,093,000	13,905,000
未収金	126,188,000	129,559,000	△ 3,371,000
流動資産合計	292,030,000	281,632,000	10,398,000
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	710,000	2,326,000	△ 1,616,000
減価償却引当資産	67,794,000	65,237,000	2,557,000
職員研修積立資産	0	296,000	△ 296,000
経営安定積立資産	120,000,000	120,000,000	0
施設整備等引当資産	150,835,000	150,835,000	0
特定資産合計	339,339,000	338,694,000	645,000
(3) その他の固定資産			
建 物	3,759,000	4,114,000	△ 355,000
車両運搬具	0	45,000	△ 45,000
什器備品	9,157,000	9,213,000	△ 56,000
ソフトウェア	7,191,000	9,953,000	△ 2,762,000
その他の固定資産合計	20,107,000	23,325,000	△ 3,218,000
固定資産合計	369,446,000	372,019,000	△ 2,573,000
資産合計	661,476,000	653,651,000	7,825,000

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	27,243,000	15,302,000	11,941,000
未払費用	31,670,000	39,052,000	△ 7,382,000
未払法人税等	70,000	70,000	0
前受金	533,000	0	533,000
賞与引当金	43,782,000	44,828,000	△ 1,046,000
預り金	4,544,000	5,159,000	△ 615,000
流動負債合計	107,842,000	104,411,000	3,431,000
2. 固定負債			
退職給付引当金	710,000	2,326,000	△ 1,616,000
固定負債合計	710,000	2,326,000	△ 1,616,000
負債合計	108,552,000	106,737,000	1,815,000
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	0
2. 一般正味財産	547,924,000	541,914,000	6,010,000
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(338,629,000)	(336,368,000)	2,261,000
正味財産合計	552,924,000	546,914,000	6,010,000
負債及び正味財産合計	661,476,000	653,651,000	7,825,000